

# Choho

長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY  
ISSN 1347-7994  
Summer

Vol.  
44

長崎大学広報誌  
[チョーホー]

NEWS 多文化社会学部  
平成26年4月新設予定

好奇心が  
動きだす

## 大学の 子ども プログラム

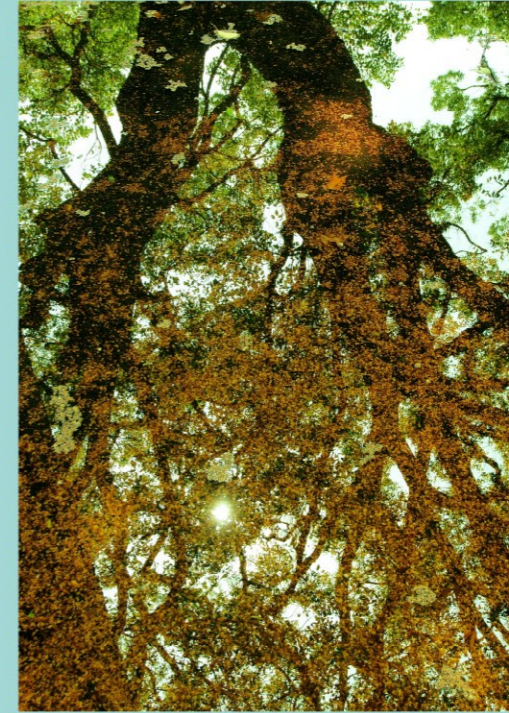
特集

Choho

長崎大学広報誌 [チョーホー] Vol.44 長崎大学ホームページ <http://www.nagasaki-u.ac.jp/>

### 学びの 森の 風景

Scene 6



空に向かって豊かな枝葉をのばす大木がロータリー内の池の水面に映り、その陰影が水底にたまった落ち葉と一体になっています。長崎大学病院の歯学部側の玄関に、今も堂々たる姿を誇るこのオオクスは、68年前、ごく至近距離で被爆しました。その後、立ち枯れると思われていたのが、翌年には若芽を出し、大学再建に向けて奮闘する人々を励ましたのだそうです。今号でご紹介しているゲストハウス同様、被爆の記憶をとどめ、ここで学ぶ学生たちにその意味を伝えていく貴重な存在の一つです。



学長室  
だより

## 長崎で学び 世界に飛翔する

長崎大学の長年の夢であった人文社会系学部の設置が、ほぼ決まりました。文部科学省の大学設置審議会を経て10月末には正式認可をいただき、来年4月から学生を受け入れます。新学部の名称は「多文化社会学部」。まさに多文化の坩堝である国際社会で活躍できる文系グローバル人材の育成を目指します。しかも、破格の英語力を備えた、現場に強い、個性際立つ、長崎大学ならではのグローバル人材です。

くる。そんな時代なのです。この国の最西端にあって海を隔てて大陸と向き合う長崎。そこには、江戸時代の出島以来のオランダや中国との交流、幕末に全国から集結した若き志士たちの志、原爆に斃れた先人たちの無念など、他にはない大切な記憶があります。そして、長崎大学は、熱帯医学研究所の半世紀にわたる蓄積を経て、いま、地球人類の持続的発展のカギを握るアフリカ大陸で存在感を發揮し始めています。



そのような個性ある文化、歴史、地理、国際関係と真正面から向き合う学問が人文社会学です。「多文化社会学部」は、長崎の窓を通して世界を理解し、その上で日本を再考します。世界を理解するためのキーワードは、中国、アフリカ、そしてオランダです。

高い目標を達成するために、入試にも、カリキュラムにも、学生指導にも、これまでの国立大学の常識をこえる新しいチャレンジを満載した学部です。

美しい街「長崎」で学び、個性際立つグローバル人材として世界へ飛翔する。そんな志に燃えた若者たちを、「多文化社会学部」は待っています。

多様性の時代。通り一遍の知識を英語で語れるだけでは、国際社会で尊敬されません。生まれ育ち、あるいは学んだ土地のこと、愛する母国のことを通して、世界を語ることでできる専門家人材こそが、存在感を發揮できるのです。地域を掘り下げることで逆に世界が見えて

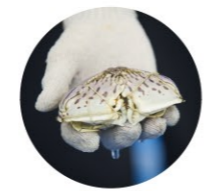
長崎大学長 片峰 茂

好奇心が  
動きだす

# 特集 大学の 子ども プログラム

大学が持っている「知」のストックを、どのように地域に還元していくのか？  
地域貢献のひとつの方法として、  
幼児や小・中・高校生に向けたプログラムや講座の開催があげられます。  
初等教育や中等教育では、時間に追われてなかなかできない体験や実験を大学側がセッティング。  
専門教員や学生が積極的にアプローチするこれらのプログラムは、  
参加者の好奇心を刺激し、将来の学びにつなげる出会いの場でもあります。

毎年五月に行われる鴻洋祭は、水産学部の学部祭。シャボン玉やミニ水族館、そしてヤドカリやナマコといった海の生物にさわることのできる大がかりな「タッチプール」など、子どもが喜ぶ企画が並びます。口コミで人気も広がり、キャンパス周辺の住宅地から遊びに来る子どもたちや家族連れ、なかには保育園ごと遊びに来る団体もあります。これらはすべて学生主体で運営しており、学生は子どもたちに楽しんでもらおうと、額に汗してがんばります。生き物を採集する係、海水を運ぶ係、水中をかき混ぜて酸素を供給する係、説明プレートを作成する係。子どもたちは年上のおにいさん、おねえさんと遊びながら海の世界の不思議にふれ、知ること、学ぶことへの興味を触発されます。一方、学生も、自分たちが学ぶ世界を子どもたちに理解してもらおうのに悪戦苦闘。閉じられた学問ではない、双方向のコミュニケーションが展開されます。



### CONTENTS

長崎大学広報誌  
「チヨホー」  
Choho Vol.44

本誌記事を長崎大学関係者が転載する場合は、「長崎大学広報Choho vol.〇から」と明記してください。学外の方は、事前に広報戦略本部までご連絡願います。

学長室だより	長崎で学び世界に飛翔する	1	表紙のはなし
特集	大学の子どもプログラム	2	水産学部の鴻洋祭のひとコマ。学部棟の前におみえしたシャボン玉体験コーナーには、子どもたちが集まって大はしゃぎ。もっと大きなシャボン玉を作ろう、と学生もいっしょにチャレンジしていました。
TOPICS1	アルツハイマー病の新しい治療法に道筋	9	
TOPICS2	グローバルリーダープログラム始動	11	
TOPICS3	一周年を迎えた長崎創楽堂	13	
大学はわたしの仕事場	中村桂子准教授	15	
グラバー図譜	トビエイ	17	
温故知新	ゲストハウス	19	
NEWS	平成26年4月 多文化社会学部新設 予定	21	
Information	平成25年度 オープンキャンパス	25	
	長崎大学「通」クイズ	26	
	編集後記	26	



# 学校では体験できない「びっくり!」を大学で



「炎色反応に興味があったけれど、学校ではここまでしっかり実験できなかったから、来てよかったです!」



まるでねんどうのかたま片栗粉を使いながら「ヨウ素でんぶん反応」を体験するようす。

見てさわって感じる  
科学や医療の世界

長崎大学が行っているこの種のプログラムは、八つの学部と大学病院、各教員のゼミといった大小さまざまな単位で開催されています。鴻洋祭のように大学構内で行うもの（一般公開のほか事前申し込み、対象学年が限定されているものもあり、基本参加無料）、科学館などの公共施設に向いて行うもの、小中学校からの要請に応じて、教員や学生が各学校に素材を持ち込んで行うものなどに大別され

## サイエンスワールド

空気や音、火おこしなどの科学技術の分野から、海岸漂着物やシロアリの観察といった生活や健康科学、エネルギー科学まで、多ジャンルの実験や体験が勢ぞろい。できるだけ系統だてて学べるような構成、参加者の理解に合わせて進めるなど、教員や学生が一体となって毎回工夫を重ねます。



「光通信のしくみを調べよう」で、光ファイバーを使った実験に夢中の子どもたち。

## キッズセミナー



大学病院のキッズセミナーでは、AEDを使った救命処置体験など4つのブースをすべてまわった参加者には修了証が出されました。



委員会が組織され、企画から運営までまかされています。空気が実験の担当になった松山愛さんは「できるだけ難しい言葉は使わない。『実験です』というより『やってみようか』という感じで。また子どもになるべく物にさわりたいので軍手を用意しました。『あまり詳しく説明しても飽きられます。さじ加減が難しい。つきそいのお父さんやお母さんもしょに面白がってくださることもありますね』とは鏡実験担当だった中村麻美さん。中西弘樹教授によれば「以前は物理の先生が中心の『物理まつり』でしたが、今では完全に学生主導で、ジャンルも、芸術や技術などに広がっています。子どもたちに科学の面白さを味わってもらうだけでなく、学生に教材の使い方を学ばせ、子どもたちの関心をひきつけるノウハウも勉強できます」とのこと。

長崎大学病院が主催する「キッズセミナー」は、毎年夏休みの時期に開催されます（今年のイベント情報はP7）。昨年は「災害医療ってなんだろっ!?」をテーマに行われました。河野病院長自ら子どもたちに語りかけ、救命救急センターで働くスタッフが災害医療について解説。その後はグループに分か

## 出張や出前もなんのその 産・学連携ブレイクもあり

県下各地の施設に向くことでもあります。雲仙岳災害記念館では、大学院工学研究科の矢澤研究室による大掛かりなジオラマとラジコンカーの体験ゲームが人気を博していました。箱型の運転席からタッチパネルでラジコンを操作し、島原の街のジオラマのなかを走らせます。ピルや家の模型が並ぶ街、これすべて手作り! 「そうなんです、今や僕よりも学生が主体的にやりながら、例えば修理しやすいようパネルを改良するなど、毎年少しずつ進化しています。ラジコンシステムは謙早のソフトウェア会社ヒューマンウェイブの全面的な協力によるもので、産・学の連携はこんな形でも実現しています」と矢澤孝哲准教授。チームの一員の黒川功二さんは「ふだんの研究とは全く毛色が違います。でも、子どもたちの動きはこちらの予想を超えるし、

## ジオラマとラジコンカー体験ゲーム

いかに子ども目線を意識するかが面白くて」とも。このチームは長崎市科学館でも活躍し、ひととき目立つ存在。「楽しいもので一体感を作るのが僕のやり方。作る↓試す↓失敗↓改良の繰り返しで完成度が高くなります」という矢澤先生の元には、頼もしい学生が集まってくるのだそうです。



雲仙岳災害記念館の一画。ラジコンに取り付けたカメラで撮影されたジオラマを見ながらラジコンを遠隔操作します。凝った仕掛けに子どもたちもすっかり興奮!





## サイエンスピクニック号

なかには実験教材のワゴンがぎっしり! 会場入り口に止めればPRにもなり、サイドの扉を広げると、そのままステージになる仕掛けです。

あえて子どもをターゲットに  
その可能性に賭けてみたい!

本学の卒業生である下村脩博士がノーベル賞を受賞されたことをきっかけとして、第一、第三の「下村博士」を指す子どもを育てる事業を、長崎県教育委員会と長崎大学が共同で展開しています。それが「ジェリーフィッシュプロジェクト」。長崎県内の小中高校生を対象に、出前授業やサイエンス塾、オープンラボなどを実施するものです。統括している地域教育・連携支援センターの橋本健夫センター長にお話を聞きました。

「この事業は平成二十年に文科省の予算がついてスタートし、今では長崎県各地の要望に応える形で幅広く展開しています。特に、プロジェクトのひとつである『未来の科学者養成講座』が一番特徴的です。他の大学では才能豊かな高校生を選抜して鍛えるやり方が多いのですが、長崎大学はあえて、小中学生にターゲットを絞りました。それは、小さなころから科学の楽しさにあふれてほしいという思いからです。小中学生は素直で可能性が大きい。大学生が学ぶような理屈がスコッとわかってしまうこともあるんですよ」。

この未来の科学者養成講座、年

間を通してプログラムが組み立てられているんですね。

「はい、理科や算数(数学)が大好きな小学五年生から中学三年生を対象にしたもので、ロボット、物理、生物など八コースがあり、各定員は十名です。それも基礎コースとそこから深化したマスターコースの二段構えです。年々応募者が増えて、長崎市外や離島などからも通ってくる子どもさんもいますよ。ここでは、保護者や子どもさんの承諾を得たうえでIQ(知能指数)調査をしています」。

IQ調査! 英才教育のためですか?

「いえいえ、この調査は、優秀な子を決めるためのものではありません。理科や算数(数学)で伸びる子はこの傾向を持っているというところを、教育現場にフィードバックしたいのです。埋もれている逸材を発掘するのも、このプロジェクトの役割です」。

### 海を渡り島へ、遠くへ サイエンスピクニック号 大活躍

ところで橋本先生、絵の描いてある黄色いボックスカーをときどき文教キャンパスで見かけますが、あれもジェリーフィッシュプロジェクトの特徴の一つだそうですね。

この車のなかには科学実験のための教材がびっしり入ったワゴンが積み込まれており、行く先々でニーズに応じた実験ができます。例えば校庭で広げればそのままステージにもなれば、閉じると光の実験室にもなります。まあ、現代版の紙芝居車のようなものですね(笑)。

先日の子どもの日にはこのサイエンスピクニック号が佐世保市科学館に登場し、一般参加型の科学イベントを行いましたね。

「県内の離島にもどんどん出かけたかったので、あえてこのコンパクトサイズです。手伝う学生も最初は渋々つき合うという感じなのですが、現場で子どもたちの目の輝きを見ると、がぜんがんばり始めます。まさに長大の現場主義の象徴のような存在です」。

このプログラムは、子どもが喜ぶ地域貢献にとどまらず、学生にとっても、自分たちが学んでいる学問が実社会で役に立つことを実感し、将来のモチベーションにつなげていく、生きた教室なのですね。

# すべての子どもに科学の楽しさを! JELLYFISH PROJECT



橋本健夫 センター長

## JELLYFISH Project

### サイエンス塾 (未来の科学者養成講座)

科学が得意な子どもたちの  
最大限の伸長

### 理数教師塾

理科、数学の先生方の  
能力向上

### サイエンスカー ラボ

サイエンスピクニック号を使用しての  
訪問科学実験

### オープンラボ

大学の研究室公開

### クラスラボ

学校を訪問しての  
先端科学の紹介

風船ロケットに翼を付けたら、まっすぐ遠くに飛びました!



## 「土木の日」 テクノパワー土木 おもしろ体験隊

橋や防波堤を作ったり、液状化実験など、土木技術を楽しく学び関心をもってもらう体験型プログラム。

日時 11月9日(土)  
場所 長崎大学文教キャンパス  
対象 小学生高学年～中学生  
申込方法 事前申し込み 参加無料  
問・申込  
長崎大学工学部工学科社会環境デザイン工学コース  
TEL.095-819-2626 FAX.095-819-2627  
mail@taiken@cee.nagasaki-u.ac.jp  
※10/1以降受付開始予定



## サイエンスワールド

科学のさまざまな実験やワークショップが30以上、教育学部棟を舞台に回遊しながら科学の世界の不思議を体験できます。

日時 11月(詳しい日程は未定)  
場所 長崎大学教育学部(文教キャンパス)  
対象 小学生～高校生  
参加方法 事前申し込み  
問・申込 教育学部総務係  
TEL.095-819-2263  
mail@science.world.yoyaku@gmail.com

長崎大学  
プロジェクト

## 未来の科学者養成講座

理科や算数(数学)の好きな子どもを伸ばす年間プログラム。物理やロボットなどのコースが設定され、夏には合宿も予定。あらかじめ選抜された人だけが参加できる基礎・マスターコースと、誰でも参加できる「サイエンスカフェ」があります。

4月…参加者を募集 ※応募締切後、作文や面接などの選抜試験  
6月…開講式  
7月～10月 各コース月1～2回ペースで講座(基礎コース、マスターコース)  
※同時進行で誰でも参加できる「サイエンスカフェ」も8～12月に月1回開催  
8月…夏季合宿(予定)  
問 未来の科学者養成講座運営委員会  
mail@mirai@ml.nagasaki-u.ac.jp

## ながさき 水産科学フェア



ちくわづくり体験やタッチプールなど海をテーマにした楽しい催しがいっぱい。長崎魚市で開催される「ながさきおさかな祭り」と同時開催です。

日時 10月20日(日) 9:30～15:00  
場所 水産総合研究センター西海区水産研究所、  
長崎県総合水産試験場、長崎大学環東シナ  
海環境資源研究センター(長崎市多良良町)  
当日参加可 参加無料  
問 長崎大学大学院水産・環境科学総合研  
究科附属環東シナ海環境資源研究センター(青木)  
TEL.095-850-7311  
mail@aoki-1@nagasaki-u.ac.jp

## のびのびわくわく 書育・音育・植育

言葉を持たない植物を育てる、心から伝えたい言葉を手書きする、からだごと音と遊ぶ。そんな体験をしながら、コミュニケーション力を育てる教育創造プログラム。

日程と場所 10月(五島)、11月(長崎)  
※詳しい日時と場所は8月以降に発表  
対象 小学生  
問 地域教育・連携支援センター  
TEL.095-819-2888



## 化学まつり

身の回りの物を使った実験を通して、化学の面白さや不思議さを体験。

日時 10月5日(土)10:00～16:00(予定)  
場所 長崎大学文教キャンパス工学部  
対象 小学生から一般まで  
当日参加可 参加無料  
問 長崎大学工学研究科(山田)  
TEL&FAX.095-819-2861  
mail@h-yama@nagasaki-u.ac.jp



## 科学の祭典

約50の科学ブースで実験や工作、体験などを通して科学の楽しさを体感するイベント。長崎大学の教員や学生をはじめ、企業の方たちが工夫考案した仕掛けが並びます。

日時 10月19日(土)・20日(日)  
10:00～16:00  
場所 長崎市科学館 当日参加可 参加無料  
問 長崎市科学館 TEL.095-842-0505  
mail@starship@nagasaki-city.ed.jp



## 平成25年度長崎大学公開講座 遺伝学講座Ⅱ

### 遺伝について 楽しく学ぼう

遺伝についてゲーム感覚で学びます。対象は小学4～6年生ですが、親子・きょうだいで参加できます。夏休みの自由研究にぴったり!

日時 8月27日(火)13:30～16:00  
場所 長崎大学医学部保健学科  
(坂本町・大学院の坂の上)  
対象 小学生4～6年生  
申込方法 事前申し込み(8月9日締切)  
申込先  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科  
学術協力課 企画調整係  
TEL.095-819-7195  
mail@gakujutu\_kikaku@ml.nagasaki-u.ac.jp  
問 mail@noriko-s@nagasaki-u.ac.jp

## からだ探検隊

思春期に大人になるころからだについて、ゲーム感覚で学びます。男女の違いや二次性徴、命の誕生などを、学生と考えるプログラムで15年継続しています。

日時 8月24日(土)9:00～16:00  
場所 長崎大学医学部保健学科  
(坂本町・大学院の坂の上)  
対象 小学校4～6年生(先着25名)  
申込方法 事前申し込み(8月10日締切)  
申込先・問  
医学部保健学科母子看護学講座  
(宮原)FAX.095-819-7954  
mail@spring@nagasaki-u.ac.jp



# 長崎大学の子ども プログラムいろいろ

長崎大学には1年間を通してさまざまな子ども参加型のプログラムが企画されています。当日足を運べば体験できるものもあれば、場合によっては事前申し込みが必要なものも。お子さんが興味を持ったなら、ぜひ足を運び、のぞいてみてください。

## ふれあい看護

車いすの操作や清拭の介助、入浴介助など。毎年開催しており、看護体験が進路のきっかけになったという高校生もいます。

日時 8月12日(月)  
場所 長崎大学病院  
対象 高校生以上  
申込方法 事前申し込み  
問 長崎県看護協会県南支部  
TEL.095-820-3033  
mail@kango@viola.ocn.ne.jp



## リケジョへの誘い

「リケジョ」とは理系を学ぶ女子学生。企業からも熱い視線を浴びるリケジョの世界の魅力を、長大の女性教員が語ります。

日程と場所  
7月24日(水)五島(県立五島高等学校)  
8月12日(月)長崎大学  
問 長崎大学教育学部  
(平山)TEL.095-819-2184  
mail@hira-t@nagasaki-u.ac.jp

## 長崎大学病院 「キッズセミナー」

ドクター&ナースのお仕事の夏休み体験。シミュレーターを用いた医療模擬体験や救急処置などを実際に学びます。

日時 8月12日(月)13:00～16:30  
場所 長崎大学医学部(坂本町)  
対象 長崎大学教育学部附属小学校5・6年生、大学職員子弟(保護者同伴)  
申込方法 事前申し込み(7月4日締切)  
申込先・問  
長崎大学病院 医療教育開発センター  
TEL.095-819-7881  
mail@seminar@ml.nagasaki-u.ac.jp

## iPS細胞で病態の メカニズムを解析

京都大学iPS細胞研究所所長 山中伸弥博士のノーベル賞受賞で一躍脚光を浴びているiPS細胞（人工多能性幹細胞）。この技術を用いた最前線の研究が長崎大学でも行われています。今年二月と三月に、続けざまに海外の学術誌で論文が発表され話題になったのが、アルツハイマー病の治療に向けた研究。中心的に携わっている大学院医歯薬学総合研究科（薬学系）の岩田修永教授にお話を聞きました。

「この二つの研究は、別々に分けてお話しした方がわかりやすいですね。一つめの研究は、病態メカニズムの解析。二つめは、臨床応用を目指した遺伝子治療です」。

では、まずアルツハイマー病のメカニズム解析のお話から。これにiPS

## ウイルスの注射で アルツハイマーが回復

さらに一歩進んで、三月に発表されたのは画期的な新しい治療法とか。

「はい。遺伝子治療に有用で無害なウイルスの開発です。ネプライシンという酵素がAβを分解していますが、この酵素は四十代くらいまでは脳の中でちゃんと産生され、Aβを溜めないようにしています。ところが四十代を過ぎるころ、ネプライシンは徐々に産生されにくくなるため、悪玉タンパク質Aβが勢力を増します。そして細胞にストレスを与え、発症を引き起こします。脳がAβを分解するネプライシンを産生できないのであれば、それを外から投与して活性を増強させる。しかし、これま

# アルツハイマー病の 新しい治療法に道筋 2つの研究論文を発表

Interview



Iwata Nobuhisa  
岩田修永 教授

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（薬学系）教授。東京薬科大学大学院薬学研究所博士課程修了。理化学研究所脳科学総合研究センター副チーフリーダー等を経て、二〇一〇年十二月より現職。認知症の主要な原因となるアルツハイマー病の研究を通して、学習記憶と脳の老化メカニズムの統合的理解を目指している。主な著書に「アルツハイマー病の謎を解く」(中外医学社)がある。

細胞が関連しているんですよ。 「はい、患者さん由来のiPS細胞を用いて、複数のアルツハイマー病の患者さんごとに存在する病態（病気によって細胞、組織や身体機能が正常に行われなくなった状態のことで、病気の種類でその状態は異なり、最終的

では外科手術、つまり頭に穴をあけてネプライシン遺伝子を搭載したウイルスを直接注射するしかありませんでした。 え！ 頭が骨に穴ですか！ 大変な手術ですね。

「しかし今回、注射で血管内に投与するだけでネプライシン遺伝子を脳に運んでくれる新しいタイプのウイルスを開発したのです。マウスによる実験の結果、このウイルスを使った遺伝子治療で、障害を受けていたアルツハイマー病モデルマウスの学習・記憶能力を、野生型マウスのレベルまで回復させることに成功しました。（左図）。つまり、注射でアルツハイマー病が回復したわけですね！ 「血管を通じて何かを脳内へ届けるには「血液脳関門」という関門を突破しなければならず、これまでは不可能とされ

には臨床症状として現れます」を明らかにしました。これは京都大学iPS細胞研究所と長崎大学、科学技術振興機構の共同研究チームが行ったものです。アルツハイマー病の特徴として、脳内に老人斑といわれるタンパク質の蓄積が見られます。この老人斑の主成

ていました。ですからこのウイルスの開発は、アルツハイマー病だけでなく、他の脳神経系疾患の遺伝子治療にも役立つでしょう。一連の研究は理化学研究所と長崎大学の共同研究による成果で、三月に英国の科学雑誌に論文が掲載されました。 それにしても、こんな重要な研究があるのでしょうか。

「実際には二年間ほど続けていた研究をまとめ、ここ数カ月で発表にこぎつけたわけですね。私はチームの責任者として、実験デザインやデータ取得、解析、論文の執筆などを行いました」。 実用化が待ち遠しいです！

「そうですね。そのためにはネプライシンを運んでくれるウイルスを大量に作る技術の開発、マウスからヒトへ応用するために霊長類の実験を行い、

分がアミロイドベータペプチド（Aβ）で、細胞にストレス反応を起こし、細胞死を生じやすくなります。それが認知症の症状を引き起こすと、ここまではわかっていたのです。

今回、iPS細胞から作った神経細胞の解析によって、病態への関与の仕方が明らかになりました。今まではAβという悪玉タンパク質が神経細胞の外から悪さをすることが定説となっていました。今回の研究で細胞の中に溜まって悪さをすることもわかりました。つまり、アルツハイマー病の病態メカニズムには異なるタイプがあるということです。また、今回明らかになったタイプの病態では、低濃度のドコサヘキサエン酸（DHA）を与えることでストレスは軽減され、神経細胞死も抑制されることもわかりました。患者さんごとの病態のタイプが判れば、治療のための道筋がつけられます」。

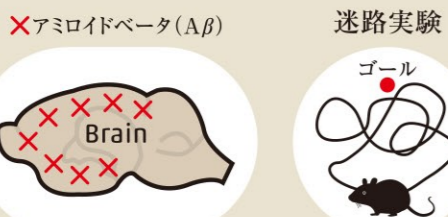
安全性の確認、厚労省のプロトコル（実行手順の規約）の策定など、課題は山積です。予算もかかる。今後は全国的な組織を構築しなければ」。 しかし先生は大学の教員でもあるわけですから、それらの課題に立ち向かいつつ、学生への講義なども同時進行なんです。

「はい、若い学生の教育や研究指導は、次世代のリーダーを育成するための最優先の仕事です。一方で連休前になると、共同研究チームから研究試料やデータがどーんと送られて、まるで休みをつぶせと言わんばかり（笑）。大変ですが、実用化をめざしてまだまだがんばらないといけません」。

これまで大学の研究は、どちらかというと基礎的なものが中心でした。しかし今は応用化される段階のものが次々と生み出されているんですね。

## マウスによる 遺伝子治療実験

### 投与前マウス



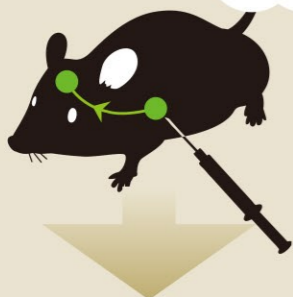
Aβが多い状態

ゴールへ到達できない。

### マウスに投与

ネプライシン遺伝子を選ぶ  
新型ウイルスを末梢投与。

血管内に投与  
(脳内でのみ作用)



### 投与後マウス



Aβが減少

場所を覚えているので、  
ゴールへの到達時間が  
速くなる。

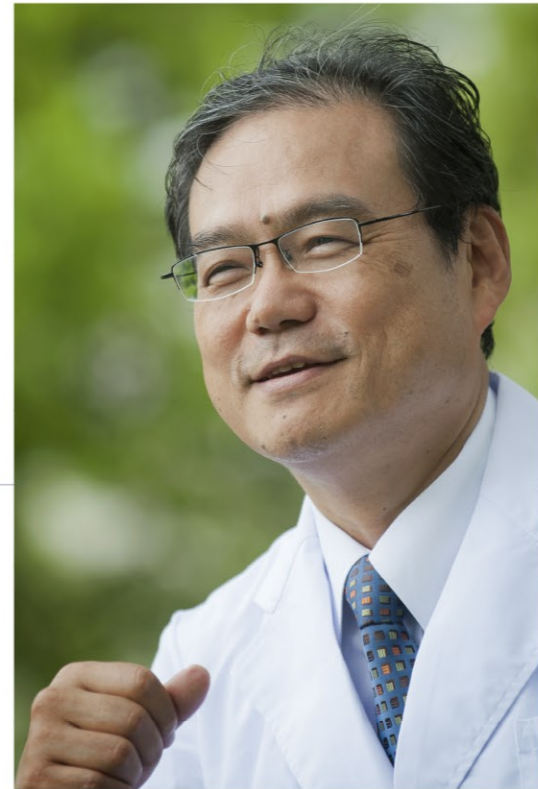
## 熱帯病・新興感染症制御 グローバルリーダー 育成プログラム

世界で活躍するリーダーを、広く産官学が協力して養成しようという文部科学省の「博士課程教育リーディングプログラム」。日本の大学院改革に先鞭をつけるものとして、平成二十三年度から動き出し、二十四年度には全国の国公私立大学から二四件の申請がありました。採択されたのは二十四プログラム。長崎大学の「熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム」もその一つです。今年度から第一期生への講義が始まっており、後期の学生募集もスタートしました。プログラムのリーダーで熱帯医学研究所長の森田公一教授にお話を聞きました。

「長年の強みである熱帯病や感染症の分野で、世界の現場で活躍するリーダーを育てるプログラムです。確かに、これまで国際機関などでリーダーとなって活躍する日本人は少なく、企業からの育成の要請もありました。そこで大学院医歯薬学総合研究科が中心と

# 世界が求める グローバルリーダー その養成プログラムが 動き出した！

Interview



Morita Kouichi  
**森田公一** 教授

なって学部横断的な教員団がカリキュラムを組んでいます」。

十五名の定員に四十一名の先生がた、少数精鋭を育てるしくみなんです。しかも講義はすべて英語とか。

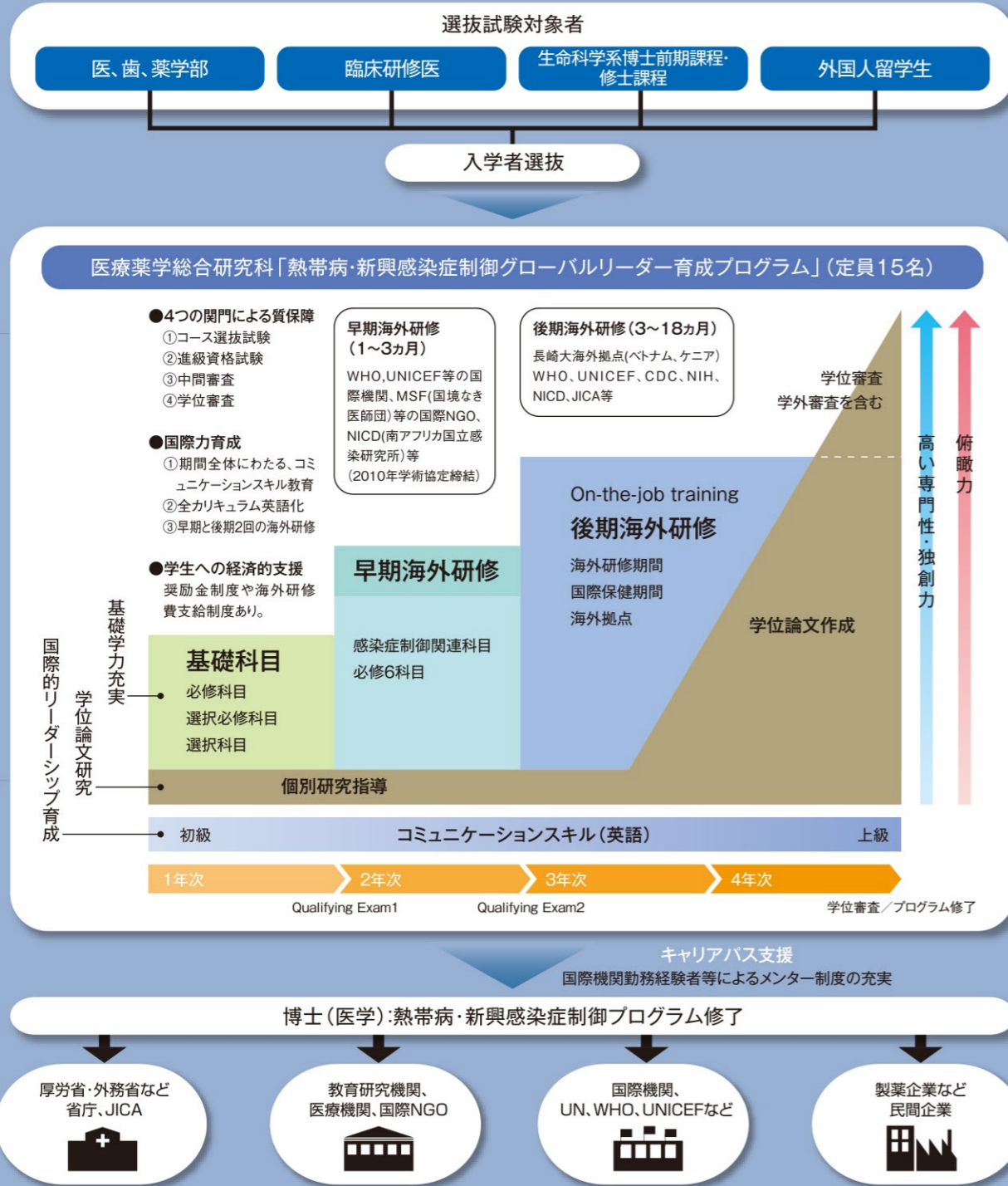
「はい。熱帯医学修士課程はすでに五年前から英語化しているのでスムーズ

でした。カリキュラムは熱帯病や感染症だけでなく、四年間の実践的コミュニケーションスキル教育も導入しました。国際機関や会議などで、自分の意見を発信できる、また、相手を説得できる力を育てています」。

それは、通常の英語教育とは違うん

リーディングプログラムのコーディネーター。WHO西太平洋地域事務局感染症対策課長、WHO指定研究協力センター長（熱帯新興ウイルス感染症）などを歴任。二〇一三年四月より熱帯医学研究所所長。医学博士。

## 育成プログラムカリキュラム



### 平成25年10月入学(8月募集・進学者選考)

- 出願手続期間・受付時間  
7月22日(月)から7月26日(金)17時まで(必着)
- 出書書類提出先  
長崎大学医歯薬学総合研究科学務課大学院係  
〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号
- 試験日時  
8月21日(水)10:00~ 学力試験I、学力試験II(小論文、面接)
- 問い合わせ先  
医歯薬学総合研究科学務課大学院係(リーディングプログラム担当)  
TEL.095-819-7161 メール◎lead\_jimu@ml.nagasaki-u.ac.jp
- ホームページ http://www.tecd.prj.nagasaki-u.ac.jp/

WHOなどの経験から、ジェネラリスト的な広範囲の知識も必要だけれど、専門性のある深い知識が活かせることも学びました。また「こういう病気がある、困っている人々がいる」という現場を見ることは、使命感やモチベーションを喚起します。試験管の中のことと世界につながる実感というか。国際機関勤務経験者などによるメンター制度など、キャリアパス支援も充実させます。最終的にはUNICEFやWHOなどの国際機関や、厚労省や外務省といった省庁やJICAなどで活躍する人材を育てていきたいですね」。

専門知識と現場経験の両輪を備えたグローバルなリーダー、まさに世界が必要としている人材を、長崎大学が輩出していく——おおいに期待したいですね。

「このプログラムは、学生への経済的な支援が特長の一つでもあります。奨励金制度、また海外研修にかかる費用を支給する制度も新設しました」。

そうなればお金の心配をしないで学業に専念できます」。

「海外の国際機関での研修を通し『ああ、こんな風になっているんだ』と、現場で立体的に学べますよ。私自身も

「例えば疾病対策に特化した用語や特別な単語、この世界独特の英語があります。これまではそういった必要なボキャブラリーは独学でしか得られませんでした。また国際会議では、英語を母国語としない人々の英語も聞き取れなければ仕事ができない。そこで外務省や世界保健機構(WHO)、国際協力機構(JICA)、国際NGOでの勤務経験のある教員を配置し、討論やディベートなどのトレーニングを重ねていきます。もちろん海外留学も早期(二、三ヵ月)、後期(三、四ヵ月)と組み込まれています」。

しっかり海外で研修するんですね。でも長期留学となると費用負担も大変ではないでしょうか」。

## 運営のかたわらで プロの技を体感

長崎大学に、スタインウェイのピアノを備えた本格的な音楽ホール「長崎創楽堂」ができて、この六月で一周年を迎えました。こけら落としの小曽根真氏によるピアノLIVEに始まり、一年間で十九ものマンスリーコンサートを行ったこのホール。実際に運営に関わったのは教育学部音楽専攻の学生たち。既存のホールと違って固定のスタッフはおらず、受付やセッティング、照明にいたるまで自分たちで行ったという三年生に、一年を振り返っての思いを語ってもらいました。

「やはり小曽根さんのステージは感動、そして興奮しました。実は僕はジャズというジャンルに初めて触れることができたのが、あのライブでした」というのは寺田和樹さん。実際、チケットは当日完売、運営スタッフだったからこそその幸運でした。また、山口奈美さんは「ポーランドのピアノリスト、ジュコフスキ氏のレクチャーコンサートでシヨパンを聴いて、涙が出ちゃいました」とも。すると中間寛巳さん「大きいホールだとアーティストとの距離があります。僕もジュコフスキさんの手があんなに動き回って、しかも音色が素晴らしいって、同じピアノとは思えなかった」。中間さんは日韓交流演奏会では照明を担当し「ものすごく緊張しました」。「日高剛さんのリハーサル

せていくか、テンションの上げ方や場の雰囲気や盛り上げ方が素晴らしいかったですね」という感想を持ったのは赤葉留美さん。

このホールを立ち上げ、中心となって運営している堀内伊吹副学長は語ります。

「ほかのステージで来崎した演奏家にお願いと、快く長大まで足を運んで、学生たちのために集中講義やワークショップなどを行っていただける機会が何度かありました。当初は考えていなかった、嬉しい誤算です。ホールの音の良さもみなさん誉めてくださいます。それになんといつても、プロの演奏家から身近に学ぶことは多く、学生たちもみんな吸収してくれました。私たち教員も、普段は教室で偉そうにしているのが、ここでは試されます。いっしょにステージを作っていく仲間のよ

Choho  
Topics

# 3



一周年を迎えた長崎創楽堂

# 長大から 音楽文化を 次々発信



運営に携わった学生たち。



キム・ドンスン  
テノールリサイタル



宮下茂  
リサイタル



小曽根真  
ピアノLIVE

を見学できたのですが、第一線で活躍する演奏家の方が、どうやってアンサンブルを組み立てていくのか。フレーズの作り方とか、ふつうはまず見る機会はありません」というのは岩田偉さん。「ホールの評判もとても良いのです。U・H A (千波)さんは、無理せずとも会場が響かせてくれる良いホールですね、と行ってくださいました。特に弦楽器の響きが良いとよく言われます」と、時津仁美さん。自身もヴァイオリンを弾く彼女は、プロと共演をする機会にも恵まれました。クラシックだけではありません。「うたのおねえさん」として人気の岡崎裕美さんの集中講義では、どうやって子どもたちを乗

うな一体感もありますね」。

実際、マンスリーコンサート以外にも、たくさんさんのレッスンやワークショップが実現しました。さて、これからの使い方については何かアイデアはありますか？

「音楽専攻は幼児の音楽教育などに携わる学生も多いので、もっと親子で参加できるような楽しいイベントを開催できたらいいですね」とは時津さん。「客席が可動式なのでフロアでいっしょに参加できるようなステージはどうでしょう」「お酒を飲みながらの大人の演奏会もいいですね」「打楽器を使ったライブはまだないのでぜひ！」と次々声が上がります。いいものができたら、次はその活用、そしてその継続が課題になります。創楽堂を核にして、長崎大学の新たな発信力に注目が集まっています。

## 24年度の開催実績

※( )内は入場者数

6.7	こけら落とし 小曽根真ピアノLIVE(100名)
7.18	音楽専攻学生企画コンサート 「長大フレッシュ」(60名)
8.25	岡崎裕美ファミリーコンサート(90名)
9.12	宮下茂バリトニリサイタル(60名)
9.11	日高剛ホルンリサイタル・プレ(100名)
9.23	日高剛ホルンリサイタル ～長大生とともに～(85名)
10.31	ウィーン・フーゴ・ヴォルフ 三重奏団コンサート(110名) 沈松鶴テノール・リサイタル(100名) 堀内伊吹ピアノリサイタル(120名)
2.10	卒業演奏会(110名)
2.12	修了演奏会(60名)
2.13	ピョートル・ジュコフスキ レクチャーコンサート(100名) TGSミニコンサート(70名) 加納暁子ヴァイオリンリサイタル(80名) 謝承峯ピアノリサイタル(90名)
3.12	長崎の演奏家たち～花鳥風月～(70名)
3.15	キム・ドンスン テノールリサイタル(60名)
3.19	馮季清レクチャーコンサート(90名)
3.27	川崎洋介ヴァイオリンリサイタル(70名)

## 今後の予定

7/17(水)18:30 「長大フレッシュ」  
音楽専攻学生の企画・出演による演奏会。  
入場無料

8/13(火)19:00  
「トリオ・ダッシュ・デ・コロン コンサート」  
ケルン放送管弦楽団首席奏者による演奏会。  
オーボエ/吉田智晴、クラリネット/  
アンディ・マイルス、ファゴット/水間博明  
入場無料

10/25(金)19:00 「宮下茂 バリトニリサイタル」  
本学教員による演奏会、ピアノ伴奏は三上次郎。  
入場無料

11/18(月)19:00 「原田禎夫チェロリサイタル」  
創楽堂で楽しむ、本格的なチェロの音色。  
ベートーヴェンのチェロソナタ、第2番、第4番、第5番。  
ピアノ伴奏/加藤洋之  
入場無料

## コンサートお問い合わせ

長崎創楽堂 教育学部堀内研究室  
Tel.095-819-2343  
<http://www.n-music.net/index.html>



## 長崎の若者が ジュネーブデビュー

今年の四月～五月、国連NPT(核不拡散条約)再検討会議のための準備会議が、スイスのジュネーブで開催。そこに長崎から八人の若者が参加しました。率いたのは昨年、長崎大学に誕生した核兵器廃絶研究センター(RECNA・チヨール39号で紹介)の中村桂子准教授です。

「彼らはナガサキ・ユース代表团といい、公募で選ばれたメンバーです。企画したのは核兵器廃絶長崎連絡協議会で、RECNAも深く関わっています。NPT準備会議には、世界各国からNGOの人々が何百人規模で集まってきました。市民団体だけでなく大学などのアカデミア、自治体の長など、さまざまな立場の人たちが、各国政府の要人と核軍縮について交渉し合う。目の前でダイナミックなことが動いていく様子を、彼らも体感できたようです。昨年長崎に来たとき、小中高校生までの平和活動がよく知られているの 비해、大学生の活動があまり見えないうことに驚き、若い世代の底上げをしたかったので、やっと動き出したという実感です」。

RECNAに来る前は、平和や軍縮問題に関する情報発信を行うNPO法人ピースデポで年間活動してきた中村先生。一年のうち一カ月は国際会議だったとか。

# 子どもの存在が 仕事の意味を 変えました

「私の役割は会議の動きを分析し、核兵器廃絶運動を進める人に役に立ちそうな情報を伝えること。核兵器専門のニュースレターの解説記事などを手がけてきました。今の時代、ネットで情報は手に入りますが、量が多すぎたり言葉の壁があつて消化が困難です。私はそのなかで、例えば政府発表の発言ポイントを洗い出し「ココが重要、ココを攻めるとイける!」という情報を掘りおこしたり、人に会ってネットでは入



ジュネーブの国連会議場で、ユース代表団のメンバーと中村さん(右)。「立場の違う人々が生きた議論をかわす現場を見て刺激になったようです。『変わらないかもしれないからやらない、じゃなくて、やらなきゃ変わらないことがわかった』という感想も聞きました。悩んで葛藤して、次につなげてほしい」。

手できない情報を引き出すのです。私は「宝探し」と呼んでいますが、RECNAでも引き続きそれが仕事の一つです。国際会議では、立場の違う現実主義者をどう説得していくかがカギとなります。相手に届く言葉や、交渉のための戦略が大切なのです」。

言ってみれば核兵器専門のジャーナリストのような仕事なんです。

「体力には自信があります。時差があるのであちらでも昼も夜も働いて、睡眠は三、四時間でも平気!なんて、高度成長期のお父さんみたい(笑)。ああ、でも今回は帰国して風邪でダウンしましたね。さすがの私も体力の限界で

しょうか。それと今回はユースのメンバーがいっしょだったので勝手が違いました。発見もありましたよ。一般的な見学ツアーと違い、飛行機も宿も自分で手配させるなど、主体的なプロセスを大切にしました。だから会議を聴く人もいれ外でNGOのイベントに参加する人もいて、すべて同時進行。最初は心配だったけれど、ふたを開けてみると、彼らは独自にネットワークを広げてタブレット端末で情報収集し

議長と会えそうだった、じゃあ今から行ってみよう。なんて頼もしかった。自分の思い込みを反省しました。あとはこの経験をどう活かしていくかですね」。

## 命の実感を通して 次のアクションへ

中村先生、国際会議にはしばしば娘さんを連れていくそうです。「今二歳半、夫は専業主夫なので同行

してくれませう。家族と離れたくないという、ただそれだけなんです。以前は子どもを持つと仕事がいやになっちゃうかも...と躊躇していたこともありましたが、でも今は、命の実感というのかな。それまでは「次の世代」と口にしても理念でしかなかったけれど、目の前に子どもという存在があることで「この子が苦しむような世の中にはしたくない」、さらには、世界中の子どもが辛い目、痛い目に合うことを想像すると耐えられない。子育てというパーソナルな体験を通して、大人として命を預かっている責任や、自分の仕事の意味も変わってきました。だから長崎でも、被爆者や高校生だけじゃない、子育て世代にも関心を持つてもらいたい。普通に生活するお父さん、お母さんが被爆者の思いをしつかりお腹にためて、海外の人とも物怖じせず自分の言葉で議論できる、そういう人を増やすのが、私のライフワークです」。

国際会議を駆け回りながら集めた情報を、等身大の平和運動にフィードバックする。中村先生の存在は、被爆地長崎ができること、その可能性目を開かせてくれます。

※/RECNA 長崎大学核兵器廃絶研究センター  
Nagasaki University  
Research Center for Nuclear Weapons Abolition

## 中村桂子

Nakamura Keiko

なかむらけいこ。神奈川県出身。長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)准教授。昨年4月のRECNA開設にもない、長崎大学に赴任。3月までは特定非営利活動法人ピースデポ(横浜)の事務局長として、核軍縮・不拡散問題に取り組んでいた。

## 働くウーマン奮戦記 大学はわたしの 仕事場

5

長崎大学で働く女性教職員の活躍ぶりを毎回お一人ずつ紹介します。ステキな先輩たちの後ろ姿を見て女子学生も何かを感じて欲しい。そんな願いをこめたコーナーです。

「風？ いえいえ、これも海の生きものです。トビエイというからには、飛ぶのでしょうか？」山口敦子教授に解説していただきました。

## 翼のような胸びれを羽ばたかせて泳ぐ

「トビエイは、北海道以南の日本沿岸から南シナ海にかけて分布します。トビエイ属を表す *Myliobatis* とは、*Mylio* (碾き臼) と *batis* (平たい魚) から成る言葉で、すり潰し型のプレート状の歯を持つエイを意味します。また、種小名につけられた *tobiei* は、トビエイという日本での呼称そのものです。翼のような胸びれを羽ばたかせて泳ぐ姿が、鳥の「鳶」に似ているためでしょう。長崎周辺では「鳩エイ」と呼ばれる一方で、英名 *Japanese eagle ray* は「鷲」に因みます」

名前の由来は「飛び」ではなく、鳶なんですね。

「頭はまるで鳥の嘴のように見えますね。トビエイの頭部の先端は、もともとは胸びれに由来するもので、「頭鰭」と呼びます。頭鰭を持つのはトビエイ科の特徴。トビエイ類は、サメから進化して海底生活に適した体を持つようになったエイの仲間から、再び遊泳生活に適応していったグループであると考えられています」

生態についてはほとんど不明で、現在研究中です。これまでに採集したトビエイの体の幅は、最大でも雌では約は、その身はほどよくふっくらし、湯引きや唐揚げ、煮つけなどで美味しく食べられます。魚を知れば、おのずとその食べ方もわかってくるものです」。

なるほど、秋はエイも太り気味になって食べごろになると。「でも棘には注意が必要です。グラバー図譜では尾部に二本の棘が描かれています。通常は一本ですが、何かの理由で棘を失うと新たに生えてくることもあります。棘の周囲は鋸の歯のようので、いったん刺されれば引っ張っても抜けず、毒腺からは毒が分泌されるため、ひどく痛みます。人間がエイに手出しをしたなら、猛然と鞭のような尾部を躍らせて攻撃してきます」。

## オランダへ渡ったトビエイの標本

「今年の春、オランダのライデン自然史博物館を訪ねました。鎖国時代に長崎・出島に派遣され、文化や動植物など、ありとあらゆる日本をオランダに伝えたシーボルトの功績により、ライデンで出会った人は誰もが長崎を知っていました。博物館には日本由来の貴重な生物標本が多く保管され、なかには、トビエイの正模範標本(種の根拠となる重要な標本)も含まれています。トビエイは、長崎で採集された個体に基づき、一八五四年にドイツ人医師で魚類学者でもあった *Bleeker* によって初めて記載されました。穏やかな時間が流れるライデンで、

1m、雄では約六十cm程度で、トビエイ科の中では小型の部類に入ります。雌は雄の約二倍長い寿命を持ち、十五年程度は生きるようです。晩夏に、沿岸の浅瀬で手のひらほどの幼魚を二十尾出産します。貝類や甲殻類などを主な餌とする底生生活者でありながら頻繁に中・表層に向かって泳いでいくことや、長距離移動をすること等、興味深い生態が徐々に明らかになってきました。トビエイの飼育試験をしていたこと、餌を持って行くときにすぐに寄ってきて、片ひれを水面上で羽ばたかせ呼び寄せるような行動や、くるくると旋回しながら餌をねだるような行動を見せる、愛嬌たっぷりの一面もありました」。

## トビエイは やっかいもの？

「トビエイは、二枚貝保護を目的に九州沿岸や瀬戸内海等で駆除されているナルトビエイと間違えられることがあります。トビエイよりもずっと大きく成長するナルトビエイの筋肉は黒っぽいのに対し、トビエイの筋肉は柔らかく赤味がかっているため、九州沿岸ではトビエイを「赤ハトエイ」、ナルトビエイを「黒ハトエイ」と呼び、トビエイの方を食用とすることがあります。トビエイは不味でアンモニア臭く食用とはならない、と書物に書かれることもあります。そんなことはありません。出産を終え、食欲を増す秋頃に

百六十年以上も前に長崎で採集された標本を手に取っていると、何とも不思議な感覚がしてきました。ライデンでは標本の維持管理に多くの人員が配置され、日本を中心としたアジア周辺だけに生息するトビエイの標本が、大切に受け継がれているのです。最先端の科学技術も素晴らしいけれど、何百年経っても変わらず価値のあるものもあります。身近にもかけがえのないものがあふれていること、それらをきちんとした形で遺し、後に伝えていくことの大切さを再認識した旅でした」。

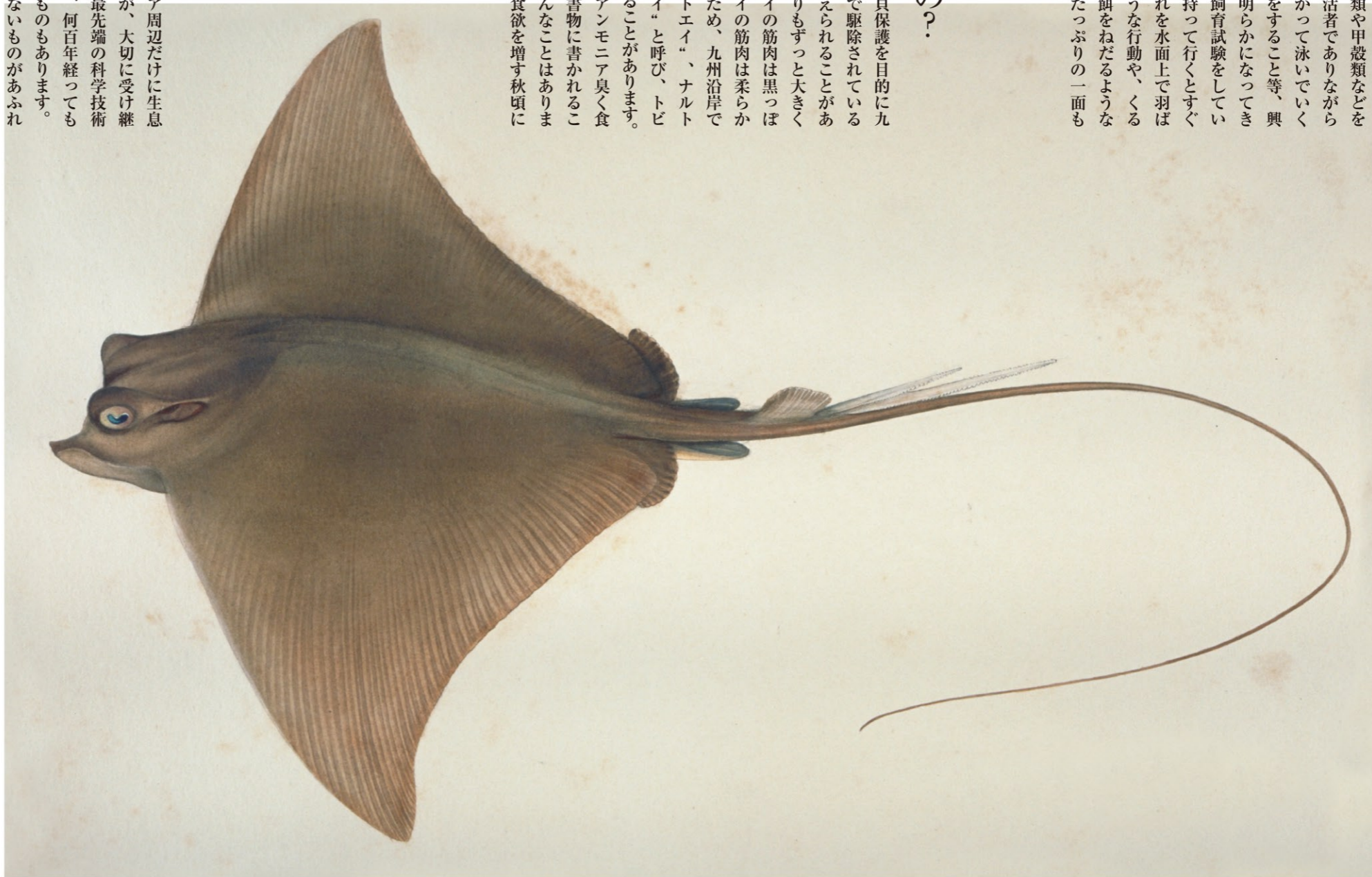


### 解説 山口敦子

長崎大学水産・環境科学総合研究科教授

Yamaguchi Atsuko

東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。2000年から長崎大学。専門はエイやサメなど魚類学と水産資源学の研究。主な著書に『干潟の海に生きる魚たちー有明海の豊かさ危機』(東海大学出版)など。



Glover Atlas

# トビエイ

*Myliobatis tobiei*

画家 長谷川雪香

## グラバー図譜

日本西部及び南部魚類図譜

Fishes of Southern & Western Japan

長崎大学附属図書館のホームページでもご覧いただけます。

<http://oldphoto.lb.nagasaki-u.ac.jp/GloverAtlas/>

「もの」には物語があります。大切にしてください。このコーナーでは、長崎大学のキャンパスに眠るお宝や芸術作品をクローズアップ。その背景を知り、好奇心をくすぐられたら、今度は本物を観に大学に足を運んでみませんか？

## 温故知新

Find new wisdoms through old things.

Volume

8

爆心地から五五〇メートルという至近距離で被爆した長崎医科大学（長崎大学医学部の前身）では、学生や大学関係者五〇〇余名が亡くなりました。当時の建物で唯一現存するのが坂本キャンパスのゲストハウス。正門を入って右手、良順会館の奥の雑木林の中にひっそりと佇んでいます。昭和六年に大学関係者の宿泊用に建てられ、当時の学長が宿泊したこともあるのだそうです。戦時中、一時期は配電盤室の役割を担いましたが、今ふたたび、本来の目的であるゲストハウスとして利用されていることをご存じでしょうか。医学部の歴史研究をライフワークにしている相川忠臣名誉教授にお話を伺いました。

「被爆直後の写真を見ていただければわかるように、一面焼け野原のなかに建っているのがこのゲストハウスです。これら一連の写真のなかには、米国の雑誌『TIME』の表紙に使われたものもありました。焼け残ったいくつかの建物は鉄筋コンクリート造で、木造校舎にいた学生たちは全員即死でした。教室に整然と座ったまま黒骨化（白

図書館に行ってみました。医科大学の教員でもあり「長崎の鐘」の著者でもある永井隆博士の手記が残されており、そこには被爆直後の医科大の人々の奮闘ぶりが描かれています。

「学長先生をお救い致しました。見ると玄関に友清が現れた。その背には真赤な人がおんぶされている。隊長がかけつけると、白髪も顔も血に染まった学長先生。気力は確かで、「大変だね、御苦労だね」と申された。（中略）「患者を裏の丘に上げよ、百米上方の畑だ」と隊長が命令した。普段通る路は壊れ塞がっている。岩肌をよじ登らねばならぬ。一人又一人と手運びで担ぎ上げる。運んでいるうちに息の絶えるものがある。遺

骨ではなく、骨は黒こげになった）していったといえます。その瞬間、たまたまコンクリートの建物の陰にいたことで命を救われた人もおりました。その彼らが、まだ炎の残るなかで救助活動を行ったのです。原爆が炸裂したときにどこにいたかが、運命の分かれ目となりました。」

それにしても築八十年、しかも至近距離で放射能と爆風にさらされた建物が、まだ使われているとは驚きました。

「私たちがびっくりしたのですが、昔のコンクリートの建物は本当に頑丈で、このゲストハウスも、内部を改装しただけで、今も何の支障もなく使用しています。四部屋の客室とキッチンもあり、留学生や学校関係者が宿泊していますよ。三十年前くらいまでは、大学関連の被爆建物がいくつが残っており、私たちはみんなそこで学びました。小児科病棟など、取り壊すときは鉄の塊をぶつけても壊れないほどでした。今では、被爆を物語るのはこのゲストハウスと門柱ぐらいいしか残されていません。」

被爆当時の様子を知らうと附属

髪を切り取ったりする。水も飲ませて廻る。迷子の親も呼ばねばならぬ。三時間ばかりこうして働いた。患者を全部安全な丘の上の畑に移した。そうして今改めて病院を見ると、既にどの窓も火と黒煙を吹いている。「ああ、治療室が焼けます」「ボリクリ室も火を吹いています」「私の部屋もおしまいです」「三相交流も燃えちゃった」各人が云う。患者搬送に時を奪われて、機械を取り出す時間を失ってしまった（中略）——「おしまいだ」と隊長が低い声で言った。女の子たちは涙ぐんだ。（長崎医科大学原爆記録集）第一巻より

終戦後は、大学存続の危機に瀕しながらも、歯を食いしばってこの地での復活に奔走した関係者。そして現在まで、このゲストハウスは人々をずっと見守ってきたのです。

「平成十九年に良順会館を建てるにあたっては、あえて一階の奥の壁を全面ガラス張りにして、その向こうにある被爆遺構が見られるよう設計されました」と相川先生。被爆の記憶をとどめる貴重な建物。その前に設置された紹介パネルの英訳文には、再びゲストハウスとしての役割を担っていることを記し「once again」と書かれています。



写真提供/原爆資料館(撮影・米軍)

長崎大学医学部に  
現存する唯一の被爆遺構

# ゲストハウス

坂本キャンパスに  
ひっそりと存在するこの建物。  
被爆を越え、今ふたたびゲストハウスとして  
利用されています。

坂本キャンパス、良順会館の奥に位置する被爆遺構。一般の見学は外からのみ。大学関係者のゲストハウスとして今も使われているため、内部は公開されていない。



# 多文化 社会学部

School of Global Humanities and Social Sciences

(設置計画書提出中)

## 》身につける4つの能力

必要な力	身につけるべき能力	提供されるカリキュラム
1 ことばの力	高度の外国語能力とコミュニケーション力	●英語モジュール ●中国語モジュール
2 調べる力	フィールドにおけるリサーチスキル	●フィールドワーク・モジュール
3 知識・考える力	多文化状況の意義の理解	●学部モジュール ●共通基礎モジュール ●専門モジュール
4 行動力	リーダーシップ・パートナーシップと問題解決力	●留学 ●フィールドワーク ●インターンシップ

## 平成26年4月新設予定

待望の人文社会系学部が、来年春にスタートします。コンセプトは「ローカルからグローバルを目指す」。いま、社会が求めているのは、グローバルな視野をもつ行動力のある人間です。多文化社会学部は、400年以上にわたる海外交流の歴史をもつ長崎の地で、そのような人材の育成を目指します。



国立大学法人  
長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY

多文化社会学部公式ウェブサイト

<http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp>

## Higher Standard for all Students

### グローバル人材育成 長崎大学の使命



文、佐久間正  
Sakuma Tadashi

一九四九年生まれ。長崎大学理事(教育学担当)、副学長、水産・環境科学総合研究科教授、博士(文学)、専門分野は日本思想史。著書に「徳川日本の思想形成と儒教(ベリカニヤ)などがある。

現在、グローバル人材の育成が国家的な課題となっております。グローバル人材とは、単に英語が話せる人のことではありません。世界の広がり多様性を身をもって理解し、それに基づいて行動できる人こそがグローバル人材であり、その存在なくして、日本がこれからの世界を生き抜くことができないという認識がそこにはあります。

このような課題に対する長崎大学の答えの一つが、新学部「多文化社会学部」の創設です。

長崎大学はこれまで熱帯感染症の領域で世界をリードし、放射線医学の面では大規模な国際協力を実施し、さらに昨年には核兵器廃絶研究センターを開設して、世界の平和と安全に貢献すべく努力を重ねてきました。また、グローバル人材育成と

担うべき使命を十全に果たすことが可能となります。

多文化社会学部は、たとえば国際公務員、国際NGOや社会開発支援の専門家、あるいは国際交流の分野のコーディネーターなど、多文化状況に直面する現場で活躍できる人材を輩出することを想定しています。

これはまさに、長崎大学が目指す「行動力があり、危機に強く、現場に強い長崎大学」という大学像に合致します。

このような人文社会系のグローバル人材の育成のために、多文化社会学部はこれまでにない斬新なカリキュラムと教育プログラムを導入し、この取り組みをもって大学全体の改革を先導することを企図しています。

### 四つの能力

多文化社会学部の卒業生が身につけるべき能力として、私たちは「ことばの力」、「調べる力」、「知識と考える力」、「行動力」の四つを考えています。

これらの四つの能力を四年間で十分に養っていくために、カリキュラムは明確なテーマに沿って編成された科目群、すなわちモジュールの組み合わせによって構成されます。

一方で、医歯薬学総合研究科では熱帯病・新興感染症制御に関する専門家を、経済学部では経済学、経営学、会計学を基盤としたグローバル・ビジネス人材の育成に取り組んでいます。しかしながら、私たちはそれだけで満足することはできません。異文化交流と多文化共生の歴史をもつ長崎の地にあつて、長崎大学は人文社会系の幅広い知識をもつグローバル人材を育てる基盤を持つべきだからです。

長崎大学から果立ってほしいのは、「多文化の共生と協働が求められる現代世界において、存在感をもって政治・経済・文化・社会活動分野等で国際的に活躍できる人文社会系グローバル人材」です。こうした人材を輩出することによって、多文化都市長崎の国立総合大学が

「ことばの力」とは、「高度の外国語運用能力とコミュニケーション力」のことです。これを実現するために英語モジュールおよび中国語モジュールを用意しています。とりわけ英語については、一年次の前期に集中的な学習時間を確保しています。

「調べる力」とは、自ら問いを立て、フィールドでの調査を通して、答えを導き出す力のことです。具体的には、問題発見調査の企画、データの収集と分析を行うためのスキルを身につけていきます。

「知識と考える力」は、「社会・文化・言語的多様性の意義を理解する力」です。一年次の学部モジュール六科目を皮切りに、共通基礎モジュール一八科目、専門モジュールおよそ四〇科目を設定し、多文化社会に関する知識と思考力を深めていきます。

「行動力」は、リーダーシップやパートナーシップ、あるいは実行力と言い換えることができます。これらは、教室での勉強だけでなく身につけることはできません。全学生必須の短期留学や中期・長期の留学、海外でのフィールドワークやインターンシップを通して、学生たちは多文化状況の中で行動する力を身につけていきます。

Information

### オープンキャンパス

7月20日(土)  
文教キャンパス

詳しくは長崎大学オープンキャンパス情報25ページをご覧ください。

---

### 募集人員

平成26年度入試

	オランダ特別	グローバル世界社会動態共生文化	合計
前期日程	10	75	85
後期日程	-	15	15
AO入試	-	-	-
外国人留学生	若干名	若干名	若干名
合計	10	90	100

---

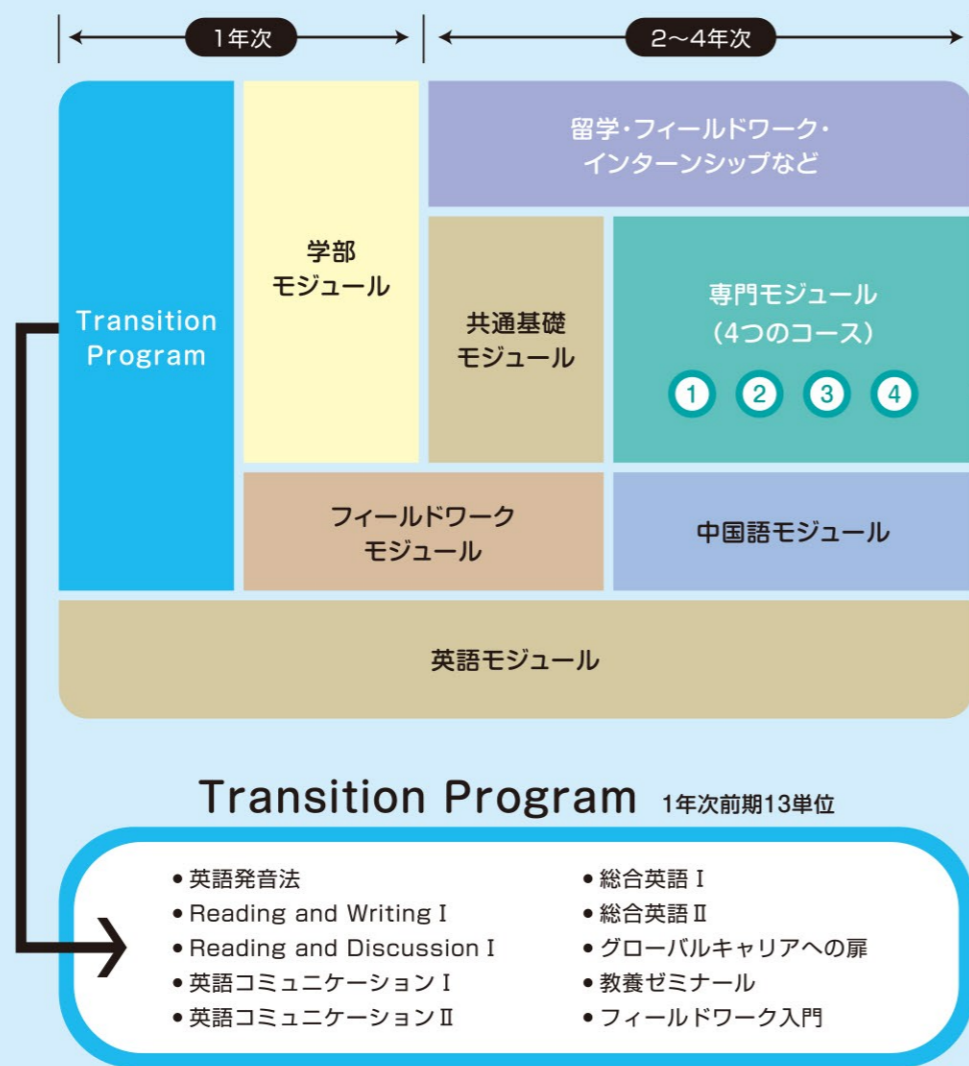
### 公式ウェブサイト

<http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp>

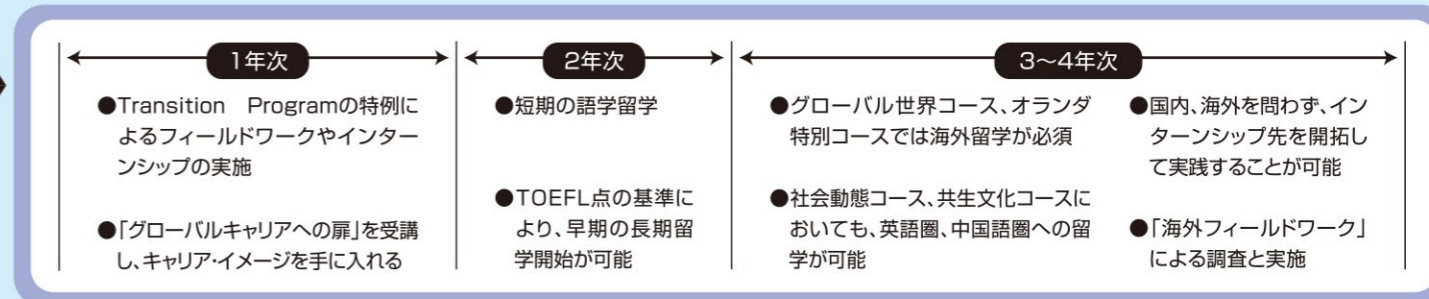
長崎大学 多文化社会学部 検索

長崎大学新学部創設準備室  
TEL.095-819-2030  
FAX.095-819-2235  
(E-mail)hss\_info@ml.nagasaki-u.ac.jp

# 8つの人文社会系カリキュラム



## 留学・フィールドワーク・インターンシップ



## 3つの専門コースとオランダ特別コース

### グローバル世界コース

- グローバル化の進む現代社会で即戦力として活躍しうる人材を育成
- 法学、政治、経済学を中心とした、国際社会の「仕組み」の理解
- すべての講義科目を英語で開講
- 中長期の海外留学(主として英語圏)が必須

国際機構論 軍縮と平和 国際政治学 国際人権論 等

### 社会動態コース

- 国際的なコミュニケーション力と実践力を身に付けた人材を育成
- 社会学、文化人類学、歴史学を中心として、多文化社会の変化と動態を理解する
- 教員全員がフィールドワーカーであり、現地での実践経験をもつ
- アジア、アフリカ、ヨーロッパを対象とした知識と、フィールドワークを通じた実践指導を実現

トランスナショナルシティ論 現代アフリカ社会論 グローバル文化交流史 等

### 共生文化コース

- アジア諸国等との文化交流のシーンにおいて活躍できる人材を育成
- 思想、文化表象、メディア、言語等の面から、多文化共生社会の基礎となる言語や文化の重要性を学ぶ
- 英語教員および日本語教師資格取得のためのプログラムを準備

宗教文化論 メディア文化論 異文化コミュニケーション 等

### オランダ特別コース

- 「実験国家」オランダを人文社会学の様々な角度から学ぶ、日本で唯一のコース
- オランダを出発点にヨーロッパ社会について学ぶことにより、欧州の文化に精通し国際的に活躍できる人材を育成
- ライデン大学から教授陣を招聘
- ライデン大学(オランダ)への一年間の留学

オランダ現代社会論 オランダ文化論 日蘭交流史 等

長崎大学だけの特別コース

### カリキュラム

カリキュラムの大きな特色の一つは一年次前期のトランジション・プログラムです。新入生は最初の半年間に七つの英語科目と、大学の学びへの導入科目三つのみを集約的に受講します。この期間の徹底した英語学習を通して、専門科目を「英語で学ぶ」ための準備をしつつ、セミナー科目などを受講して「高校における勉強」から「大学における探究」への移行を実現します。なお、入学時の英語力が基準を上回っている学生については、国内外でのインターンシップなど、特別プログラムを用意します。

語学モジュールの他にも一つ、学びのツールとして提供されるのがフィールドワークモジュールです。このモジュールには、インタビュー、統計調査、文書資料の探索などの実践科目を用意しています。

また、長崎大学がもつ海外のネットワーク、とりわけケニアでの活動実績をふまえて、アジアやアフリカにおける海外フィールドワークも一つの科目として取り入れています。

### オランダ特別コース

多文化社会学部では、ここまでに紹介した三つのコースのほか、「オランダ特別コース」を設定します。

長崎は出島を出入り口としてオランダ、ひいてはヨーロッパと深い関わりをもってきました。それは江戸時代の話にとどまるものではありません。じつは現在でも、長崎大学はオランダとの間で活発な交流を続けています。事実、オランダのライデン大学からは毎年十数名の留学生が長崎大学で学ぶためにやってきます。

オランダは決して大きな国ではありません。しかし、昔も今も国際社会において確かな存在感を示していますし、他文化への寛容、社会福祉の実践など、日本の将来のために参考となるさまざまな社会的実践をしています。

オランダ特別コースでは、ライデン大学への一年間の留学を

### 学んでほしい

多文化社会学部の学生のキャンパスライフはとても忙しいものになると思います。語学の上達も大切ですが、予習や復習、ボランティア、インターンシップなど、あらゆる活動に積極的に取り組む必要があります。

意欲的で、アクティブなキャンパスライフを送り、それによって世界のどこに行っても通用する人材となるための環境を提供するのが多文化社会学部なのです。

### アクティブに

いま、日本でオランダ語やオランダ社会のことを本格的に学べる大学はありません。オランダ特別コースが「日本で唯一のコース」となります。そして、それは他ならぬ長崎でしか実現できないことなのです。

### オランダ特別コース

必須としています。留学中はオランダ社会についての科目を英語で受講するだけでなく、担当教員の指導を受けてフィールド調査をしたりレポートを書いたりと、充実した留学生活を送ることができるよう。そこでこの経験は必ず将来いろいろな形で役立ちます。

いま、日本でオランダ語やオランダ社会のことを本格的に学べる大学はありません。オランダ特別コースが「日本で唯一のコース」となります。そして、それは他ならぬ長崎でしか実現できないことなのです。

### 学んでほしい

多文化社会学部の学生のキャンパスライフはとても忙しいものになると思います。語学の上達も大切ですが、予習や復習、ボランティア、インターンシップなど、あらゆる活動に積極的に取り組む必要があります。

意欲的で、アクティブなキャンパスライフを送り、それによって世界のどこに行っても通用する人材となるための環境を提供するのが多文化社会学部なのです。

## 平成25年度 長崎大学オープンキャンパス

- ◆日程 7月20日 (土)
- ◆対象 高校生を中心とした長崎大学受験希望者 (保護者同伴可)
- ◆申込方法 学部によっては先着順で人数制限があるため、必ず事前にお申し込みください。
- ◆申込締切 7月8日 (月)  
※水産学部の「オープンラボ」は、実験準備のため6月21日で受付終了しました。



### 文教キャンパス

#### 教育学部 (2部構成)

- 時間/9:30~16:00
- 場所/教養教育棟A-21~24  
中部講堂ほか
- 内容/第1部9:30~12:30  
第2部13:30~16:00  
約50分 全体説明会 教育学部全体の概要や入試についての説明など約100分 各コース・専攻等の紹介、質問受付等



全体説明

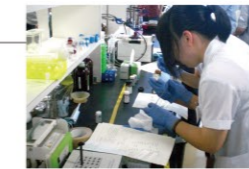
### 文教キャンパス

#### 多文化社会学部 (設置計画書提出中)

- 時間/10:00~16:00
- 場所/教養教育講義棟 1F・3F
- 内容/【午前の部】学部の説明 10:00~11:00  
Trial Lesson 11:00~12:00  
学生なんでも相談室 11:00~13:00  
【午後の部】学部の説明 13:30~15:00  
Trial Lesson 14:00~15:00  
学生なんでも相談室 14:00~16:00

### 薬学部

- 時間/13:00~17:10
- 場所/薬学部多目的ホール、各研究室
- 内容/13:00~14:30 薬学部全体の概要や入試についての説明、卒業後の進路についての紹介など  
14:50~17:00 研究室見学と体験実験 例えば「ウイルスを見てみよう」「アミノ酸、ペプチドって何?」「市販されている薬の成分を分析しよう」など、テーマ別14の実験から1時間ずつ2コマ体験できる。  
※受付時に班分けされる。



### 工学部

- 時間/10:00~16:00
- 場所/中部講堂、各研究室ほか
- 内容/【午前の部】10:00~11:00  
【午後の部】13:00~14:00  
工学部全体の概要や入試についての説明、就職状況への説明など
- 11:00~16:00 工学部6コースのコース紹介  
「医療・福祉分野向けのウェアラブルロボティクス」  
「波動 (電磁波、音波) ってなんだろう?」  
「TVとスマホが繋がったら?」  
「航空機、自動車、船舶の事故防止対策」  
「健全な水、大気環境の保全」  
「材料の原子配列を電子顕微鏡で見る」  
などの研究室ツアー、体験コーナー、公開実験など。  
※個別相談会あり



### 環境科学部

- 時間/10:00~14:30
- 場所/グローバル教育・学生支援棟ほか
- 内容/10:00~11:10 (1回目)  
13:20~14:30 (2回目)  
環境科学部全体の概要や入試についての説明、就職状況についての紹介など ※個別相談会あり
- 11:10~14:30 活動報告、公開実験



### 水産学部「オープンラボ」 ※今年の受付は終了

- 時間/13:00~
- 場所/水産学部内、各研究室、実験室
- 内容/13:00~13:20 水産学部全体の概要についての説明  
13:20~ 体験実験、体験授業  
例えば「サメの解剖」「魚からかまぼこを作って食べ比べてみよう」「舟艇の操船実験」など、テーマ別に20件の実験が体験できる。



## 長崎大学広報誌

[チョーホー]

Choho

Vol.44

編集後記

理工系離れがさげばれて久しく、科学技術立国としての日本の将来は、小・中学生の科学に対する興味や好奇心を、いかに刺激していくにかかっているといっても過言ではありません。特集では、長崎大学の「知」のストックを地域に活かすべく「子どもプログラム」としてどのように展開しているかについて紹介いたしました。お子さまをお持ちの方は、興味あるイベントに親子でぜひ、参加してみてください。

長崎大学に新しい学部「多文化社会学部」が、平成26年4月に開設される予定です。受験生の皆様は必見です。

今回はレギュラー記事に加え、3つのトピックスを掲載いたしました。いずれも中身の濃い内容となっています。消化不良をおこさないようゆっくりとご堪能ください。

(原田哲夫)

[編集・発行]  
Choho企画編集会議

編集長

原田 哲夫 広報戦略本部副本部長  
工学研究科 教授

編集委員

- 堀内 伊吹 副学長、教育学部 教授
- 吉田 高文 経済学部 教授
- 相楽 隆正 工学研究科 教授
- 松下 吉樹 水産・環境科学総合研究科 教授
- 池田 幸恵 水産・環境科学総合研究科 准教授
- 小林 信之 歯学部総合研究科 教授
- 堀尾 政博 熱帯医学研究所 教授
- 佐々木 均 病院 教授
- 延田 恵 やってみゅーでスクマネージャー
- 深尾 典男 副学長、広報戦略本部副本部長 教授
- 長友 佳織 広報戦略本部 主査
- 西村 司郎 広報戦略本部 専門職員
- 高藏 祐亮 広報戦略本部
- 田村 匠平 広報戦略本部

編集 川良 真理  
デザイン 三浦 秀樹  
企画編集アドバイザー 浅野 眞

TEL.095-819-2007

FAX.095-819-2156

<E-mail>

www\_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp

【発行日】2013年7月1日

### プレゼントクイズ

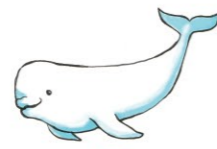
## 長崎大学 通 クイズ

長崎大学に関する知る人ぞ知る新事実が続々登場するクイズです。  
さあ、あなたはどれが本当だと思いますか?

文教キャンパスにある水産学部棟入口には、  
ある海の生き物の骨格標本が展示されています。  
それはなんでしょう。

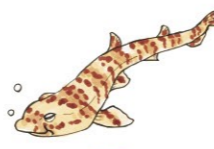
ヒント:玄関入ってすぐ正面にあります。

スナメリ



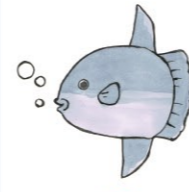
1

ナガサキ  
トラザメ



2

マンボウ



3

解答は挟み込みのハガキにご記入のうえ、郵送してください(アンケート内容もしっかりご記入ください)。正解者の中から抽選で5名の方に長崎県産品をプレゼント!

前号の  
答え

Q 医学部の開学でもある、1857年のボンベの医学伝習所での初講義。  
その様子を小説として書いたのは誰?

#### ③ 司馬遼太郎

「この朝、ボンベは出島のかれの部屋で、講義に出る準備をしながら、(きょうは、日本にとって歴史的な日になるだろう)と、若いだけに胸のおどる思いがした。が、多少の不安もあった。松本良順が、諸方に通報して学生を募ったとはいえ、物を学ぶのにあまりにも年齢長けすぎている応募者もいた。」(小説「胡蝶の夢(二)」新潮文庫より)  
長崎大学附属図書館所蔵の当時の古写真を眺めつつ、この小説を読むと、医学伝習所の熱い空気が伝わってきます。



### 今回のプレゼント



雲仙しまばら豚味噌焼、米みそ・麦みそ各2袋、つしま地どり味噌焼、米みそ・麦みそ各1袋、計6袋のセット(4,200円)。そのまま焼くだけでなく、丼やグラタンなどアレンジもしやすい食材です。

雲仙の大自然の中で、ハーブを含む、抗生物質無添加の飼料で育てられた「雲仙しまばら豚」の肩ロースと、程よい弾力とコクのある味わいの「つしま地どり」を、長崎県産の味噌に漬けこんだ逸品。第44回長崎県特産品新作展の農産加工・酒・飲料品部門の奨励賞を受賞しました。今回は正解者の中から5名の方に、この味噌焼き詰め合わせをプレゼント。

提供/豊味館 TEL.0956-27-8009

長崎県物産館 TEL.095-821-6580 [http://www.e-nagasaki.com/contents/n\\_bussan/](http://www.e-nagasaki.com/contents/n_bussan/)

申込方法や最新情報など、詳しくは長崎大学のホームページをご覧ください。

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/open/>